

3月定例会の日程

《2月》

24日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、予算大綱説明、議案説明など〕
 予算審査特別委員会

《3月》

3日 本会議〔一般質問〕
 4日 本会議〔一般質問〕
 5日 総務委員会
 9日 経済委員会
 10日 文教委員会
 11日 予算審査特別委員会
 12日 予算審査特別委員会
 15日 予算審査特別委員会
 16日 予算審査特別委員会
 18日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

5億5213万5000円が計上されました。

そのほか、3人乗り自転車貸出事業をはじめ、保育園庭芝生化事業、プラスチック製容器包装分別収集事業、果樹産地整備事業費補助金などが予算化されました。

●歳出
 ●総務費
●生命の海科学館運営事業

問 実施計画策定委員会から実施計画の報告書が出されたが、新年度予算の中では、どのような事業を進めていくのか。

答 22年度はサイエンスセンター、ワークショップ、科学館でしかできないような特別理科授業など、ソフト

事業をまずスタートさせた。また、学芸員を補助する専門的な展示解説員を導入していく。

●民生費
●園庭芝生化事業

問 塩津北保育園の園庭を芝生化することだが、工事期間は。芝生化による効果と維持管理方法は。

答 新年度早々に、まずスプリンクラーの設置工事を行い、6月に苗の植えつけを行う予定。芝生化のメリットは、園庭だけがをしにくくなるなどの安全性の向上、夏場の温度上昇の抑制、冬場の砂ぼこりなどの飛散防止、すぐれた美観による子供の情緒安定などが考えられる。維持管理は、児童

課はもちろん、園児、保護者、地域の方々の協力をお願いしながら行う。

●衛生費
●斎場の民間委託

問 新年度から民間委託する斎場の業務内容は。また、大規模災害発生時の対応は。

答 4月から斎場での受け入れ業務、火葬炉関係業務、施設維持管理業務及び霊柩車運行業務など維持管理運営業務を民間会社に委託する。前年度と比較して、人件費一人分300万円の削減ができた。大規模災害時の対応は18年度から県内の火葬場において「災害発生時における火葬場の相互応援協力に関する協定」を結び、県内を4ブロックに分けてブロック相互での応援体制をとっている。

●農林水産業費
●有害鳥獣駆除事業

問 最近、イノシシによる被害が多発している。被害状況と今後の対策は。

答 主な被害は、イノシシが畑に入ってミミズやモグラをとるために土を掘り、

根を枯らしてしまうこと。最近では、枝になっているミカンまで食べられている。これまで市は19頭のイノシシを捕まえている。広報などを通じてイノシシに対する注意事項をお知らせし、特にミカンの廃棄をしないことをお願いしている。22年度は、JA蒲郡市から寄附していただく8基の檻を活用するなど駆除に努める。

●土工費
●魅力ある竹島水族館に

問 竹島水族館の22年度における整備工事費の中で、特に予定しているものを伺う。

答 老朽化している回遊水槽を撤去し、子供たちや見学者の方が直接生き物に触れることのできる「タッチプール」を設置していく。また、夏休みなど入館者の多い時、水族館内の男女トイレは、列がトイレからはみ出るぐらいの状況である。トイレの拡張、増設を予定している。

●土木費

東港維持管理委託料

問 東港の維持管理の中でも、特に芝生の維持管理に多額の費用がかかりそうだが、どのような形で行っていくのか。

答 しばらくの間は専門業者による委託を考えている。今後は多目的広場の受付業務等も発生してくるので、委員会等の組織を立ち上げて、その中で検討し、できるだけ費用がかからないように住民や各協会等で管理してもらえればと考えている。

●消防費
●避難所用備品の充実

問 風水害の避難所用備品の種類が少ないと聞くが、設置されている備品はなにか。また、夜間の避難に備えて懐中電灯を、断水に備えて水を備品として設置すべきではないか。

答 避難所には、毛布、乾パン、湯沸し用電気ポットを設置している。また、すべてのものを避難所に設置するのは予算上限度があるので、ある程度最低限のものを避難する方で用意してもらいたい。